

国際ロータリー 第2640地区

Vd.2
2023年

8

ガバナー月信



2023-2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間



2023-2024年度
ガバナー 谷 宗光

写真提供: すさみ町「恋人岬」玉井 洋司(田辺RC)

Rotary
第2640地区



国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/tani>

目次

RI会長 メッセージ 1
 ガバナー メッセージ 2
 会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて 3
 未来の会員とつながる 4
 ガバナー公式訪問 5-6

【RIニュース】

メンタルヘルスを優先することはなぜ大切 7
 ラーニングセンターを活用しよう！ 8
 「地域社会を祝おう」週間 9
 ロータリーと米国国際開発庁と連携 10

【地区活動報告】

インターアクト年次大会 11
 ロータリー財団補助金審査会 12

【クラブ活動報告】



全国RC野球大会 新宮RC 田辺RC 海南東RC 13
 青少年育成町民会議へ支援金 田辺東RC /
 堺市内の児童養護施設を訪問 堺RAC 14
 新会員の紹介 15
 訃報 / 会員増強の地域的な戦略 16
 ハイライトよねやま Vol.280 17-18
 コーディネーターニュース 8月号 19-20
 会員数報告(2023年6月) 21
 My Rotary 登録状況(2023年7月) 22
 8月の行事予定 23





シンガポールで希望をわかち合おう

2024年ロータリー国際大会

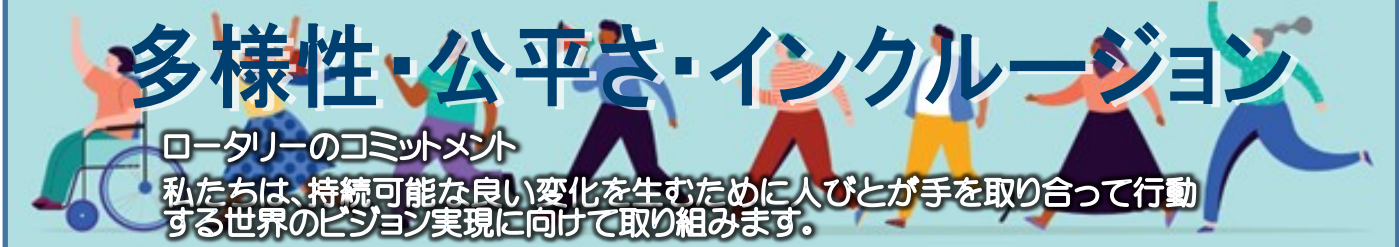
2024年5月25日~29日
シンガポール

世界と希望をわかち合おう
convention.rotary.org
Rotary  

多様性・公平さ・インクルージョン

ロータリーのコミットメント
 私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。



ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

(2019年1月理事会会合、決定119号)

PRESIDENT'S MESSAGE

2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長
ゴードン R. マッキナリー

RI 会長メッセージ

 指定記事



思いやりの心で行動しよう

メルボルンで開催された 2023 年ロータリー国際大会で、私は全てのロータリー会員に、メンタルヘルスケアのニーズに光を当てることをお願いしました。これは、会員同士が互いに支え合うこと、メンタルヘルスへのサービスを提唱すること、治療へのアクセスを拡大するためにこの分野の専門家と橋渡しをするということです。

これは大切な任務であり、大きな課題です。それと同時に、全てのロータリー会員にとって身近な行為でもあります。なぜなら、ロータリーが、その当初より、思いやり、寛大さ、そして友情と慈愛の精神に基づいているからです。

ロータリーは、相互に結び付いた 140 万人のリーダーからなる素晴らしい世界的ネットワークに成長しました。私たちは、世界で良いことをしよう、という深い決意を共有するリーダーの集まりです。しかし、ロータリーに力を与えてくれるのは、地域社会での活動だけではありません。私たちは、会員が本来の自分らしさを発揮できるような安全な空間をつくることで、互いに支え合い、力を与え合っているのです。

こうしたつながりには深い意味があります。アメリカのある医師が最近、「孤独は公衆衛生上の疫病である」と明言しました。ビバック・マーティ博士は、「私たちは、たばこや肥満、薬物乱用など、他の公衆衛生問題への取り組みと同じように、社会的なつながりを築くことも優先しなければならない」と述べています。このような社会的つながりを築くために、ロータリーが世代を超えて行ってきたことを誇りに思います。

世界に広がる地域社会と、「超私の奉仕」を最優先する基本的価値観により、ロータリーは、メンタルヘルスに取り組むための強力な世界的サポーターと

なっています。オハイオ州立大学が最近発表した研究によると、メンタルヘルスへの三つの介入方法のうち、親切な行為を行うことで、人々が他者とのつながりをより強く感じられるようになることが、明らかになりました。研究の共著者であるデビッド・フレグ氏は、「親切な行為は、人とのつながりを促進する最善の方法の一つのように見える」と述べています。

この研究が示唆するのは、よく知られているロータリーの支援活動は、奉仕する地域社会に変化をもたらすだけでなく、私たち自身にも変化をもたらすということです。今後、メンタルヘルスへの取り組みに焦点を置くに当たり、単にロータリーの新たな取り組みと考えるのではなく、より良く活動することで、私たち自身と奉仕する人々により大きなインパクトを与えることができる、と捉えましょう。

私たちは、この活動をゼロから始めるわけではありません。メンタルヘルスへの取り組みに関するロータリー行動グループは、数年にわたり、この分野の課題に取り組んできました。人々の認識を向上していくに当たり、

このグループのメンバーのリーダーシップにも期待が寄せられます。

メンタルヘルスケアは、ロータリーの重点分野の幾つかにも合致しています。5 月の時点で、メンタルヘルスに焦点を当てた 41 のグローバル補助金プロジェクトが行われています。その多くは非常に有望なものであり、今後数カ月以内にわたり取り上げていく予定です。

心の病にまつわる偏見をなくし、メンタルヘルスのニーズに対する認識を高め、予防的・介入的メンタルヘルスサービスへのアクセスを向上させるために、力を合わせましょう。

共に、世界に希望を生み出しましょう。

ガバナー メッセージ

2023-2024年度ガバナー 谷 宗光



8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。

みな様こんにちは。

8月に入り、夏本番！私は今、ガバナー公式訪問で、各クラブ様へお伺いし、楽しい時間を過ごさせて頂いております。

さて、今月は会員増強・新クラブ結成推進月間であります。本年度の地区委員長の嘉手納様が7月よりスタートダッシュで各地域、3~4クラブずつではありますが、集まって頂き、意見交換に走ってくれております。

会員増強には、各クラブ様の所々での特性であったり、地域がらもお有だとは思いますが、委員長の和泉南クラブは、今期59名でのスタートと、かなりの増強に成功されております。

ご参考になればと考えております。又、こちらのクラブは退会防止にも力を入れておられると言う事ですので、是非ともご参考にして頂きたく考えます。

そして、基本方針でも触れていますがロータリーは、皆様ロータリーアンサー一人一人がキラリ！と光かり、それぞれのクラブが主役です。地域で素晴らしい活動や行動を見える化して続けていけば、公共イメージの向上と共に奉仕を明るく、楽しそうに行っていけば、入会の声掛けもしやすくなり、市民の方々からも支持され、仲間入れて！と言って頂ける様になりたいものです。



ロータリーの会員増強に成功するヒント

<https://www.rotary.org/ja/tips-increasing-club-membership>



アイデアを広げる : [rotary.org/ja/membership](https://www.rotary.org/ja/membership)

会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて

地区会員増強・維持／女性活躍・推進委員会
委員長 嘉手納 良和

本年度、当地区は残念ながら、会員数1,600名弱からのスタートとなりました。

要約コロナ禍より、後少しで平時を取り戻す所まで回復して来たように思いますが、その影響もあり未だに会員減少に歯止めがきかない状況が続いています。谷ガバナ-の最優先課題としている会員増強を力強く進めて行く為に本年度は委員会を各地域に出向き、少数クラブ単位で各クラブの会員増強委員長を中心とし出席して頂き、忌憚なく意見交換を進め各分区・各クラブの立地・事情を把握し、また各クラブ間へ会員増強成功事例や維持する活動の良い点等の情報を共有し、橋渡ししていければと思っております。



【主な委員会内容】

- 地区としてのクラブ数・現在の会員数減少の把握
- 例として近年、会員増強で実績を上げているクラブの進め方の紹介
- 維持するにあたり会員間のコミュニケーションやメイクアップのあり方・ロータリー活動の進め方を意見交換
- 退会防止への対応
- 女性リーダーがロータリー活動は男性活躍の場といった印象の払拭
- ダイバーシティ(多様性・個性)の考え方
- 地区会員数 1,700名 目標達成のお願い

上記の内容で主に意見交換が進むケースも多いですが、クラブによってはクラブの立地・事情の違いを中心に内容を進める委員会もあります。

その他、これまでに数回の委員会を開催してきましたが、当然、会員増強に関して意識の高い出席者が多く、少数で会議を進める事により熱意の伝わりを感じています。様々なクラブの環境がありますが、仲間を増やすには現会員が楽しいと思えるクラブ創りを考えて頂き入会したくなる様な雰囲気創りを進め若手会員の方々にはシニア会員の方々に率先してアドバイスを求めて頂きコミュニティを進め、またシニア会員の方々には温故知新精神で若手会員の方々にご指導を頂きクラブ自体の資質を向上する事により会員増強の基盤づくりになると思っておりますので御協力頂きますよう宜しくお願い致します。

元気なクラブを築きましょう！



8月は「会員増強・新クラブ結成推進」月間



未来の会員とつながる

毎月、数千件の入会問い合わせが、ロータリーウェブサイトの「ロータリーへの入会」(rotary.org/join)のページから寄せられます。これらの入会候補者へのフォローアップを行うことは、ロータリーへの関心を寄せてくれた人々を大切にしていることを示すためにも重要です。

未来の会員となる人たちは、クラブや地区とつながりたいと望んでいます。クラブまたは地区の「入会候補者情報の管理」のページを定期的に訪れ、候補者のリストを管理し、入会へと導いていただけますようお願いいたします。

クラブと地区のリーダーである皆さまは、自分たちで見つけた入会候補者をMy ROTARYの候補者リストに直接加え、すべての候補者情報を1カ所で管理できます。

入会候補者情報の管理に関するベストプラクティスと詳細な手順は、クラブ用または地区用のガイドをご参照ください。

奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリーを体験し 可能性を発見しよう

世界と希望をわかちあおう

シンガポール 2024年5月25日～29日

ご登録はconvention.rotary.orgから



ガバナー公式訪問

和歌山北ロータリークラブ

2023年7月24日(月)

会長 福田 玉緒

幹事 田村 宣明



太子ロータリークラブ

2023年7月24日(月)

会長 塚本 昇平

幹事 林 信



有田南ロータリークラブ

2023年7月25日(火)

会長 中 知哉

幹事 金谷 敬太



串本ロータリークラブ

2023年7月25日(火)

会長 矢倉 甚兵衛

幹事 鎌田 俊彦



新宮ロータリークラブ

2023年7月26日(水)

会長 植松 浩

幹事 山下 一雄



御坊東ロータリークラブ

2023年7月26日(水)

会長 小池 佳史

幹事 東本 慎司



富田林ロータリークラブ

2023年7月27日(木)

会長 柳本 浩一

幹事 時任 隼成



岸和田南ロータリークラブ

2023年7月27日(木)

会長 雪本 孝彰

幹事 藪 秀則



泉大津ロータリークラブ

2023年7月28日(金)

会長 上田 秀朗

幹事 西田 佳郎



海南東ロータリークラブ

2023年7月31日(月)

会長 岸 友子

幹事 角谷 太基



「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

【RIニュース】

メンタルヘルスを優先することはなぜ大切なのか

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

私は2023-24年度国際ロータリー会長として、世界的なメンタルヘルスの問題に特に焦点を当てています。メンタルヘルスや心の健康は、誰にとっても口にしづらいトピックかもしれません。国や地域によってはそのような対話がとても難しい場合があることも理解しています。



しかし、自分のメンタルヘルスや心の健康を大事にできるよう互いに心を開き、助け合うことの恩恵は計り知れません。多くの人に苦難や孤立を強いることとなった新型コロナウイルスの世界的大流行がようやく終わりつつある今、私たちの多く、そして私たちが奉仕する人びとの多くが、引き続き心の健康の問題を抱え、誰にも相談できずに悩んでいます。ロータリー会員である私たちは、そのような人たちに手を差し伸べることができます。親睦と奉仕を礎とする団体として、私たちは互いを信頼し、思いやりながら、支えあうことができます。私たちは皆、メンタルヘルスとウェルネスについて地域社会とオープンなディスカッションを行い、地域で予防ケアや支援の堅固な土台を築くことができます。

ロータリーの活動で世界を旅する中で、私はこのような対話が会員のつながりと安全な環境を育んできたのを目にしてきました。こうしたつながりと安全な環境は、強い人間関係を築きながら、私たちが奉仕する地域の人びとの心の健康を守ることにもつながります。

今年度、以下の重要な目標に向けてロータリーが前進できるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

1. 心の健康の問題に伴うスティグマ(偏見)の解消
2. メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上
3. メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善

これらの目標をどう実現するかを私から示すのではなく、奉仕プロジェクトで、クラブで、会員の仲間や市民との交流の中で、どのように変化をもたらせるかを考えていただきたいと思っています。メンタルヘルスの優先に関するパンフレットには、メンタルヘルスの問題に取り組むためのさまざまなアイデアが紹介されています。また今年度、そしてその先にも、メンタルヘルスと心の健康を優先し、互いに学びあいながらロータリーで草の根の運動を生み出すために、メンタルヘルス・イニシアチブのロータリー行動グループの力を大いに借りたいと考えています。ロータリーショーケースには、今月から「メンタルヘルスへの取り組み」のセクションが設けられており、メンタルヘルスに関する啓発や支援拡大に向けたクラブの活動を掲載したり、閲覧したりできるようになっています。

メンタルヘルスや心の問題にまつわる課題は、すべての人に影響を及ぼします。研究によると、思いやりある行動をとることは、前向きな気持ちを保つための最も効果的な方法であることがわかっています。ロータリーは、力を合わせて世界的なインパクトを与えることのできる独特な立場にあります。互いを、そして自身をもっと大切にするために、この取り組みにご参加いただけることを願っています。

【RIニュース】

ロータリーのラーニングセンターを活用しよう！



～これからのラーニング(学び)を支えるオンラインツール

参加者を活動の中心に据えることを求める行動計画の一環として、ロータリーでは、研修モデルからラーニングモデルにアプローチを変えようとしています。これは、会員がラーニング(学び)に積極的に関与し、それを自らコントロールできるようにすることを意味します。また、ラーニングにおけるリーダーの役割が、会員が知るべき情報を教える「講師」としてではなく、会員がアイデアを共有できるよう導く「ファシリテーター」としての役割を果たすことを意味します。

この新しい学びのアプローチの重要な一部を成すのが、ラーニングセンターです。

ラーニングセンターには、ユーザー自身のペースで基礎的な情報を学べる豊富なコースや学習プランが含まれています。対面式でのラーニング行事に出席する前にこれらのコースで基本知識を予習しておくことで、進行役つきのディスカッションや少人数のアクティビティを充実させ、新しいアイデアを生み出したり、行動計画を立てたりできるでしょう。

ラーニングセンターを利用するには、My ROTARYのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない方は、My ROTARY画面右上の「アカウント登録」をクリックしてアカウントを作成してください。

まずはコースカタログをチェック

My ROTARYの「ラーニング & 参考資料」のメニューから「ラーニングセンター」をクリックすると、コースカタログのページが開きます。コースや学習プランはカテゴリー別に分かれています。まずは、関心のあるカテゴリーをクリックして、どのようなコースや学習プランがあるかをチェックしてみましょう。

役職別の学習プラン(クラブ会長・幹事・会計、地区ガバナー、各種委員会など)、奉仕活動、ロータリー財団、会員増強などのロータリー関連のトピックのほか、専門能力開発など職場やキャリアに役立つスキルを学べるコースもあります(表示されるカテゴリーとコースは、会員であるかどうか、またはロータリーの役職に就いているかどうかによって若干異なります)。

「ロータリーについて基礎から学びなおしたい」(ロータリーの基本知識)、「ロゴの使い方がわからない」(ロータリーのロゴ)、「補助金プロジェクトを始めたい」(補助金管理セミナー)、「スピーチがうまくなりたい」(コミュニケーションのスキル)など、ニーズに応じていつでもお気軽にコースをご利用ください。

ユーザーメニューから便利な機能を活用しよう

ラーニングセンターの左上にある三本線マーク(ユーザーメニュー)をクリックすると、各ユーザー用にカスタマイズされたページを見ることができます。

マイコース:自分が登録したコースの一覧を閲覧でき、「未開始」「学習中」「修了」といった進捗状況も確認できます。

学習トピック:ほかの会員が投稿した学習資料を見たり、自分が作った資料を投稿したりできます。

お気に入り:お気に入りのリストに入れれば、いつでも簡単にそのコースを開いて復習できます。

質問と回答:ピアツーピアで質問や回答を投稿できます。

マイ・アクティビティ:進捗状況を示したグラフ、バッジの獲得状況、コースに含まれている知識チェック/テストの結果、コース修了の証明書などを見ることができます。

【RIニュース】

9月11日～17日は「地域社会を祝おう」週間

9月11～17日は「地域社会を祝おう」週間として、世界各地のロータリー／ローターアクトクラブが地元のライオンズ、キワニス、オプティミストのクラブと合同活動を行うことが奨励されています。力を合わせて地域社会に奉仕しましょう！

国際ロータリー、ライオンズクラブ国際協会、国際キワニス、オプティミスト・インターナショナルが、合同で世界中の地域社会を祝います。四つの主要奉仕団体によるこの合同の取り組みは、今年で3年目となります。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、地域社会に長期的なインパクトをもたらすために、地元にあるこれらの団体のクラブとの合同活動を実施することが奨励されています。各団体のウェブサイトにあるクラブ検索機能で、地元のクラブ(ライオンズ、キワニス、オプティミスト)をお探しいただけます。まずは、地元の福祉団体や自治体に働きかけ、地域社会のニーズを調べて、それに取り組むプロジェクトを立案することから始めましょう。



皆さまが実施する合同活動について地元の人びとや国際ロータリーに伝えるために、ソーシャルメディアへの投稿(ハッシュタグ「#CelebrateCommunity」)やロータリーショーケースへの掲載をご検討ください。

つながりを築き、力を合わせることで、奉仕のインパクトがさらに高まります。これらの4団体の340万人の会員の力を結集させ、ともに地域社会を祝いましょう。



Kiwaniis



Optimist
INTERNATIONAL

【RIニュース】

ロータリーと米国国際開発庁 (USAID) が互いの強みを生かす

安全に管理された水・衛生設備 (WASH) の利用の改善を目的とする米国国際開発庁 (USAID) との長期的な戦略的パートナーシップは、これまでに大きな成功を収めています。この官民のパートナーシップは、私たちが奉仕する地域社会へのインパクトをいかに高め、ロータリー会員が単独では行うことのできない支援活動をどのように拡大できるかを示しています。

すべてのパートナーの強みを生かす能力こそが、よきパートナーとなるための条件であると話すのは、ロータリーの水と衛生の重点分野担当スタッフのエリカ・グウィンです。

「パートナーシップがうまくいってれば、1+1=2以上の効果が出ます。パートナーシップの影響は、単なる足し算だけではなく、掛け算でなければなりません」ロータリーにとって、パートナーシップは常勤の職員からの支援や専門知識を得られるほか、草の根の活動にロータリー会員が注力するための土台を提供するものです。

安全な水を利用できるようにすることは、世界的に大きな課題となっています。世界では約22億人が安全な飲み水を利用できず、さらに10億人以上が安全な衛生設備を利用できていません。この結果は致命的です。米国疾病対策センター (CDC) によると、汚染された水による病気は、子どもの死亡の9件に1件を占めています。

ロータリー会員は、何十年にもわたって地域社会や政府と協力し、安全な水や衛生設備へのアクセスを改善してきました。会員は、25,000時間以上のボランティア活動を行い、水と衛生システムの構築、監督の強化、地域社会での健康的習慣の促進を支援するためのスキルとリーダーシップを発揮してきました。

しかし、堅実なパートナーシップとはより多くの人を支援し、活動成果の持続可能性を高めるためにパートナーのリソースや専門知識を生かすことであると、ロータリー会員は理解しています。USAIDのようなパートナーは、国レベルで活動し、監視システムと政策をつくり、強化しています。ロータリーとUSAIDは共に、より充実し、持続可能な水・衛生サービスを提供するために、国や地方自治体と協力しています。

水と衛生のロータリー行動グループ創設メンバーであるロン・デナムさんもこの点を理解していました。2006年にメキシコで開催された世界水フォーラムで、デナムさんは世界最大の政府開発機関であるUSAIDにアプローチしました。USAIDは、データ収集、モニタリング、政府との関わりなどの技術的知識をロータリー会員の広範なコミュニティにもたらすことができます。会員が持つつながりは、人びとの信頼を得て、変化をもたらしていく上で重要な役割を果たします。

「ロータリーとUSAIDとのパートナーシップは相性がぴったりで、一緒に素晴らしい活動ができると伝えました」とデナムさん。そこから、アイデアが形になり始めました。ロータリーは地域社会の人びとの健康のために長年活動しており、USAIDはより多くの技術的知識、資金、インフラを持っていました。2年後、ロータリーとUSAIDは正式にパートナーシップを締結しました。

以来、両組織は数百万ドル (2025年までには1,800万ドルと推定) を投入し、45万人以上がより持続可能で安全な水・衛生サービスを利用できるよう支援してきました。プログラムへの資金投入が終わった後も、ロータリー会員は引き続き関係者と協力し、水・衛生サービスが維持されるように力を尽くしています。また、地域社会と住民のニーズに焦点を当てた協力関係の構築も続けていきます。



この精神とイニシアチブこそが、ロータリーが理想的なパートナーである理由だと、USAIDの水・衛生アドバイザーであるライアン・マホニーさんは話します。「一番素晴らしいのは、ロータリアンのボランティアが現地に足を運んで地元地域の人たちと協力し、継続して活動し、その国の政府に対してアドボカシー活動をしていることです」とマホニーさん。「規模と範囲の広さの両方を兼ね備えた組織はそう多くはありません」ロータリー会員には影響力、あらゆる種類の公的・民間のリソース集める力、地域社会への存在感とコミットメント、創造的なパートナーシップを構築する力があり、これらによって強固な関係を構築、拡大していくことができます。

ロータリーの事務総長兼CEOであるジョン・ヒューコ氏は、10年以上にわたりロータリーとUSAIDのパートナーシップの成長を見守り、その成功の理由を考えています。「USAIDはほとんどの国で活動していますが、ロータリーのように地域社会に深く根ざしているわけではありません。ですから、このような協力的パートナーシップはとても貴重なのです。各パートナーが独自のスキルと能力を持ち寄っています」

会員には、地域社会とそのニーズのためにアドボカシー活動を行ったり、得られた成果に対して所有意識を持ち、その維持に参加し、モニタリングを行うために地域社会の人たちを動員する力があります。

ガーナでのロータリープログラム責任者であるセオフィラス・メンサさんは次のように話します。「ロータリアンにはUSAIDほどのリソースはないかもしれませんが、私たちの声は同様に重要なものです。すべてのパートナーシップにおいて自分たちが何を提供でき、相手から何を得られるかを知っておくことが大切です」

ロータリーとUSAIDのパートナーシップにおける最大の教訓の一つは、早期かつ本格的に対話を開始するというデナムさんのイニシアチブから得られたものです。話をするのは簡単ですが、耳を傾け、パートナー候補が自分たちの活動に合っているか、また活動をどれくらい拡大できるかを評価するのは簡単なことではありません。「最初から、中身のある対話をするようにしましょう。つまり、お互いの話にしっかりと耳を傾けるということです」とデナムさんは言います。

【地区活動報告】

インターアクト年次大会



地区インターアクト委員長 坂東 剛

7月9日(日)、清教学園に於いて、インターアクト年次大会が開催されました。コロナ禍で開催出来なかった、又は規模縮小で開催の昨年までと打って変わり、本来の姿で行えました。インターアクター101名、顧問15名、ロータリアン26名が、学園内のチャペルに集い午前10時30分開会・点鐘。司会進行は、今春入部の1年生。緊張の様子が、横に座る私にもひしひしと伝わって来ます。(心の中で応援 ガンバレ！)ですが、さすがインターアクターそつなくこなします。地区I.A.C.生徒代表で清教学園I.A.C.会長の「歓迎の言葉」、素晴らしかった。(拍手喝采)

次にお話しされる清教学園校長先生もご満悦の様子。チャペルが立派で広かったので、参加ロータリアンを前方に出てきて頂き一列にならんでもらった。そこで委員長の私からご紹介。インターアクターと真正面、顔を覚えてくれたらありがたい。(ロータリアン少し照れてる!)その後は、恒例のプログラム。各校I.A.C.の活動報告、昼食・休憩、レクリエーションと進みます。我々地区委員と顧問先生は、昼食後の休憩時間に会議を行います。何やらそこに賑やかな声が聞こえて来ました。外を見ると、校庭で楽しそうに遊ぶ子ども達の姿。「良かった。」と思えた瞬間でした。



この子達がこれからどの様に成長するのが、インターアクターとしての使命と責任をどう感じてくれるのか、自問自答しながら時がたち閉会式を迎えます。河内長野ロータリークラブ会長に講評のご挨拶を頂きました。ありがとうございます。



今回ホストとしてお世話下さった清教学園I.A.C.、提唱クラブの河内長野ロータリークラブ、大会会場をご提供下さった清教学園高等学校に感謝申し上げます。年次大会は、年度初めの大事な催し。アクター、顧問、ロータリアン共に緊張感を持って取り組みます。閉会時の達成感が、後に続く年間行事に好影響を与えると考えます。もう今から、次の行事が楽しみです。

世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける

インターアクトクラブは、12~18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員(通称「インターアクター」)との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

【地区活動報告】

ロータリー財団補助金審査会



地区ロータリー財団委員長 中野 均

7月22日(土)14時～17時ガバナー事務所にて、谷ガバナー、野村ガバナーエレクト(地区社会奉仕委員長)及び国際奉仕委員長臨席のもと、今期地区補助金申請のあった22クラブの事業内容と補助金申請額について審査しました。



各クラブの事業内容等について、全く問題はなく、予定どおり8月にRI財団へ申請します。昨年に続き継続事業のクラブが多くある中、初めての申請が2クラブありました。

続いて、10月24日統一ポリオデーの取り組みについて協議しました。昨年まで、財団委員会として、統一ポリオデーの取り組みは、特にしていませんが、数年前に一度高野山RCの協力を得て「ポリオ根絶法要」を実施以来、今年は、ガバナーと相談して、取り組むこととしました。

他地区の事例を参考に、関空の国内線到着口にポスターを掲示して、「ポリオ根絶を訴えてはどうか」と考え、関空RCに協力をお願いすることにしました。他方、「ラッピングバスを走らせてはどうか」「運送事業の会員企業のトラックの後ろにラッピングして走ってもらう」等、毎年地域を変えて継続して実行できるのでは。と考えています。地区として、大きなことは出来ませんが、会員の皆さまのご理解ご協力をいただき、ポリオ根絶まで事業継続が出来ればと思う次第です。

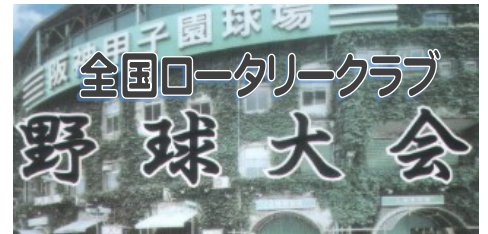


【クラブ活動報告】

第38回 全国ロータリークラブ野球大会(甲子園)に出場

新宮ロータリークラブ
田辺ロータリークラブ
海南東ロータリークラブ

「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」のテーマのもと第38回全国ロータリー野球大会が今年も5月28日から7月5日の7日間に阪神甲子園球場で開催され、全国から76クラブが参加。第2640地区からは、新宮RC(雨天中止)、田辺RC、海南東RCの3チームがそれぞれ出場しました。



この大会は、昭和53年3月に当時、阪神タイガース社長で西宮甲子園ロータリークラブの会長の今は亡き小津小次郎氏の特別な配慮によって、高校野球の聖地、阪神甲子園球場で全国のロータリーの野球チームが一同に会し、「ロータリーの友情を深め、それをロータリーの奉仕活動に繋げるようにしようではないか」との提言のもとスタートしたものです。

爾来、年を重ね44年の歳月が経過し、阪神大震災や東北大震災、最近のコロナによる中止もありましたが、歴史と伝統あるロータリークラブの親睦野球大会となりました。

田辺RCは、大会3日目の第4試合で、三重県の鈴鹿シティRCと対戦、14対5で勝利。また、海南東RCは、大会4日目の第7試合で、大阪府の大阪西RCと対戦、14対3で勝利し、ともに凱旋しました。また、新宮RCは、大会初日の第1試合に群馬県の伊勢崎南RCと対戦を予定していましたが、残念なことに雨天のため試合が中止となってしまいました。

全国ロータリー野球大会の魅力は、試合前日の前夜祭での懇親会。さらに、試合は、なんと言っても夢の甲子園球場にベンチ入りして、野球が出来ることです。室内練習場、ロッカールーム、お風呂も使えます。スコアボードには自分の名前が刻まれ、場内アナウンスされます。そして、同じ志を持つ全国のロータリアンと交流を深め、友情の汗をかくことです。メンバーが協力し、元気で楽しい試合をすることで強い絆で結ばれます。RCの野球が切欠で、入会したメンバーもあり、会員増強にも貢献できています。



田辺RCチーム



海南東RCチーム

野球を通じて親睦の輪を拡げよう

【クラブ活動報告】

上富田町青少年育成町民会議へ活動支援金贈呈

田辺東ロータリークラブ

田辺東RC(会長 谷本 司)は、上富田町青少年育成町民会議の活動に対し、支援金を贈呈しました。

同会議は、子どもたちの健全育成を目指して、令和5年度は「都市との交流事業」で4年ぶりとなる石川県津幡町との交流事業を予定しています。

田辺東RCでは、こうした事業活動を応援するため、2011年から支援を続けており、本年度は、7月13日に町長室を訪れ、上富田町長と青少年育成町民会議議長に支援金を贈りました。



堺市内の児童養護施設を訪問



堺ローターアクトクラブ

6月10日(土)天候に恵まれて、アクトメンバー6名、ロタリアン1名で堺市内2ヶ所の児童養護施設(東光学園・清心寮)を訪問致しました。

今年は、ドッジビー(フライングディスクを用いてドッジボールを行う競技)を各施設に3個ずつ寄贈致しました。子どもたちに競技の仕方を教えながらの、交流でしたが最後は小さな子たちも理解して和気藹々と汗をかきながらみんなで盛り上がり、運動を通して喜んでいる姿に感激し親交を深めるが出来ました。

堺ロータリークラブ会員皆様にご協力いただきました堺まつりチャリティーバザーの献品と、献金のお陰で有意義な奉仕活動が出来ました。感謝申し上げます。来年もやりがいを感じる素晴らしい活動奉仕を出来るよう頑張りますので、ご指導、ご協力よろしく申し上げます。



新会員の紹介

	クラブ名 河内長野ロータリークラブ 氏名 まえだ やすひろ 前田 裕弘 職業分類 内科医 生年月日 1955年3月9日 入会年月日 2023年6月16日		クラブ名 泉佐野ロータリークラブ 氏名 きと やすひと 木戸 康人 職業分類 衣料販売 生年月日 1972年1月5日 入会年月日 2023年6月1日
	クラブ名 橋本ロータリークラブ 氏名 ぶくい けんじ 福井 健二 職業分類 室内装飾 生年月日 1975年10月16日 入会年月日 2023年6月8日		クラブ名 橋本ロータリークラブ 氏名 おおや としふみ 大家 敏史 職業分類 観光バス事業 生年月日 1980年2月25日 入会年月日 2023年6月15日
	クラブ名 堺ロータリークラブ 氏名 おかもと ゆうすけ 岡本 雄介 職業分類 建設業 生年月日 1958年4月13日 入会年月日 2023年6月1日		クラブ名 堺ロータリークラブ 氏名 とくまる たけし 徳丸 武史 職業分類 地方銀行 生年月日 1971年3月2日 入会年月日 2023年6月1日
	クラブ名 田辺ロータリークラブ 氏名 おがわ ゆり 小川 由合 職業分類 介護福祉サービス 生年月日 1967年2月15日 入会年月日 2023年6月1日		クラブ名 田辺ロータリークラブ 氏名 えがわ やすひろ 江川 泰寛 職業分類 信用金庫 生年月日 1970年1月10日 入会年月日 2023年6月8日
	クラブ名 富田林ロータリークラブ 氏名 はんしょう とおる 蕃匠 徹 職業分類 生命保険コンサル 生年月日 1977年7月1日 入会年月日 2023年6月15日		クラブ名 富田林ロータリークラブ 氏名 まつい よしふみ 松井 芳文 職業分類 文化財表装 生年月日 1963年2月25日 入会年月日 2023年6月22日
	クラブ名 有田ロータリークラブ 氏名 さはら ひろし 佐原 宏 職業分類 園芸 生年月日 1956年9月11日 入会年月日 2023年6月8日		クラブ名 和歌山ロータリークラブ 氏名 いわにし ともひろ 岩西 智宏 職業分類 設計事務所 生年月日 1977年2月23日 入会年月日 2023年6月20日
	クラブ名 和歌山ロータリークラブ 氏名 うえその よしたか 上園 芳孝 職業分類 総合建設 生年月日 1954年12月15日 入会年月日 2023年6月20日		クラブ名 和歌山ロータリークラブ 氏名 みなみ しゅうへい 南 修平 職業分類 港湾運送 生年月日 1969年1月1日 入会年月日 2023年6月20日
	クラブ名 和泉南ロータリークラブ 氏名 ひの ひろたか 白野 弘貴 職業分類 料理・仕出し 生年月日 1973年11月1日 入会年月日 2023年6月23日		クラブ名 和泉南ロータリークラブ 氏名 きりやま ひろゆき 桐山 裕行 職業分類 リサイクル業 生年月日 1993年2月2日 入会年月日 2023年6月23日

奉仕と友情の輪を広げよう

言 ト 報 幸 反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

和歌山中ロータリークラブ



やせ よしろう
八瀬 善郎 様

2023年6月26日 逝去

在籍期間 37年
職業分類 大学
表彰

マルチプル ポールハリスフェロー 3回
ベネファクター 1回
米山功労者 17回



会員増強の地域的な戦略

会員増強は、1つのアプローチを全世界に適用することはできません。クラブ、地区、地域のリーダーが、会員に関するレポートで地域の傾向を分析することを奨励しています。その後、具体的な課題に対処するためのアプローチを考えましょう。

”いいクラブ”から一歩その先へ

「元気なクラブづくりのために:クラブ・リーダーシップ・プラン(日本版)」は、新会員と現会員の積極的な参加を促して、元気なクラブをつくることを応援するリソースです。さまざまなヒントが紹介されており、クラブで実現できるアイデアがきっと見つかるでしょう。 ●[元気なクラブづくりのために:クラブ・リーダーシップ・プラン](#)

また、ラーニングセンターから、以下の[オンラインコース](#)を受講できます。

- あなたのクラブは健康ですか？
- 入会候補者情報の管理
- クラブ会員基盤の多様性
- 入会促進のさまざまな方法
- 新会員オリエンテーションを立ち上げる
- 会員の参加促進 ベストプラクティス
- 柔軟性と革新性を取り入れる
- クラブの会員増強計画

クラブの成長に役立つリソース

[クラブの現状を評価し、適応させる](#)
[現会員の参加を促す](#)
[入会候補者をつなげる](#)
[新会員が溶け込みやすい環境をつくる](#)
[インクルーシブなクラブ文化をつくる](#)
[活気あるクラブをつくる](#)
[新クラブを結成する](#)
[時代に即したクラブにする](#)

3. 学友ロータリアンが10万円寄付「毎年続ける」

中国出身の米山学友で、第2620地区甲府中央RCに所属する伊原 ^{ひろこ} 廣鴻さん（1997-98/一宮RC）が10万円を寄付し、6月26日の例会にて第1回米山功労者として表彰されました。

現在は山梨県内で内科医として勤務している伊原さんは、「米山奨学生に合格した時は、世界が変わったかのように嬉しかったことを今でも覚えています。一宮RCの当時のカウンセラーさんには何かから何までお世話になり、本当に感謝しています。これからは、米山奨学生だったことへの恩返しをするべく、毎年寄付を続けるだけで



渡辺委員長から感謝状を授与された伊原さん(右)

なく、医療でも地域に貢献していきたいです」と、力強く今後の意気込みを語りました。

例会では、同地区の渡辺郁米山記念奨学委員長が卓話を行い、当事業の概要について説明。質疑応答も行い、米山奨学事業への理解を深めました。同クラブは、衛星クラブとしての活動を経て、2022年4月に正式にロータリークラブとして始動。第2620地区内において女性比率1位のクラブとして2年連続で表彰された特徴的なクラブで、2023年4月からはモンゴルからの奨学生を受け入れています。

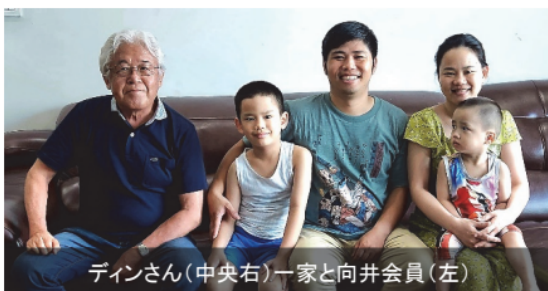
4. 10年の時を経てベトナムで再会

米山学友の累計数が23,000人を超え、今や世界中で学友が活躍しています。今回は、10年の時を経て学友と再会を果たしたロータリアンの話をご紹介します。

第2670地区、阿波徳島RCは2013年から1年間、ベトナム出身のディン・ミン・フィーさんの世話クラブとなりました。当時クラブ米山委員長だった向井眞一会員によると、例会後共に食事に行き飲み交わしたり、クラブの野球チームに参加したりと、ディンさんは「社交的で、明るく真面目な性格の好青年」だったそうです。奨学期間終了後、ベトナムへ帰国したディンさんは、同地区の米山学友であるフィン・チャ

ン・ティー・フェンさん（2011-13/美馬RC）と結婚。向井会員にも結婚報告の連絡が届きました。直接お祝いすることは叶いませんでしたが、今年6月のベトナム出張を機に、ディンさんと再会。現在は不動産関係の職に就き、1人の父親として大きく成長した姿を目の当たりにし、感銘を受けたそうです。

現在も堪能な日本語を操るディンさんは、「また日本に行ってクラブの皆さんに挨拶がしたい」と思いを語り、クラブの方へのお土産をくれたそうです。向井会員は、その様子を帰国後の例会で披露。10年という月日が流れても、変わらず素敵な交流が続いています。



ディンさん(中央右)一家と向井会員(左)

Thank you



学友からの高額寄付
2021年12月に当会へ100万円をご寄付いただいた台湾出身の張忠信さん（1961-64/東京RC、1964-65/東京日本橋RC）からこのたび、2回目のご寄付として1,000万円をいただきました。張さんは、自身と同じ台湾出身の米山学友が累計で3,500人を超え、多くの後輩たちが巣立っていることに対し、喜びを語りました。改めて、お気持ちに感謝申し上げます。

第3地域コーディネーター

滝澤 功治(神戸須磨RC)

ローターアクトクラブへのアプローチ

ロータリーコーディネーター(RC)は戦略計画の推進と会員増強・新クラブ拡大を担当し、各地区のガバナーに協力し、各クラブの活性化を図る任務を与えられているものです。この「クラブ」にはローターアクトクラブ(以下RAC)も入ります。



2019年の規定審議会でRACもRIの構成員になりましたが、欧米ではともかく、日本ではRACの地位はまだまだロータリークラブと同等とは言えず、「支援」が必要なものに見えます。

2023年5月にメルボルンで開催された国際大会の分科会でもRACが取り上げられていました。そこではRACの今後の取組として次のような提言がなされていました。

- Holding joint events
- More Rotaractors on Rotary and TRF Committees
- Evaluating specific training opportunities
- Setting goals in Rotary Club Central

私は最初の「イベントを共同で開催する」ということに着目しました。

第3地域では去る7月9日に戦略計画推進セミナーが開催されました。その中のRACについてのセッションで、RI第2710地区(広島・山口)の板井貴大ローターアクト地区代表から、5月28日にマツダスタジアム周辺で行ったポリオ根絶のためのキャンペーンについて、今回はRACが中心となって準備し、ロータリークラブの協力を得て実施したとの発表がありました。またRI第2720地区(熊本大分)の向井蓮ローターアクト地区代表からは、同地区と台湾のRI第3523地区との姉妹提携に合わせ、両地区ローターアクトの交流協定も締結し、海外交流を行ったとの発表がありました。このように両地区がローターアクトを前面に押し出し、ロータリークラブの協力を得て積極的な活動を展開していることは素晴らしいと思いました。またこのセッションでは、中学・高校時代の同級生だった2人のインターアクターが、同じ大学に進学したらローターアクトで活動しようと約束したのに、入学した広島大学にはRACがなかったので、入学後わずか2か月で広島大学RACを結成したという発表がありました。発表した下野紗羽さんと當銘花奈子さんの2人の元インターアクターの行動力と発想の柔軟さに感銘を受けました。このような素晴らしい活動を起爆剤として、日本でも大学基盤のRACがどんどん増えることを期待しています。

ロータリークラブはRACにどのように対応すべきでしょうか。これについて、先般、ゴードンR.マッキナリーRI会長は、RACには「支援」ではなく「協力」することが必要だと言われ、バリー・ラシンTRF管理委員長は、ロータリークラブはRACのよきメンターにならねばならない、ローターアクトにはリーダーとして接することが重要だと言われました。肝に銘じておきたいと思います。

第3地域 公共イメージコーディネーター補佐

丸尾 研一(神戸西神RC)

第3地域のロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)を拝命しております。丸尾研一(RID2680 神戸西神RC)です。RPICは2年目になります。公共イメージコーディネーターの役割は、ロータリー内外でロータリアンを「世界(地域)を変える行動人」として描き出す影響力の強いストーリー(ストーリーテリング)を特定し、効果的に発信する能力をクラブと地区が強化することを援助することで、ロータリー行動計画を積極的にすること。地区の組織と連携して、主に地域社会におけるネット上の存在感を得られるように支援すること、メディアと地域社会に積極的に伝えること、ブランド認知度を高めるために、ロータリーのオンラインの公共イメージリソースの利用をクラブと地区に推進すること、地域に合った方法で公共イメージキャンペーンを実施するための方法についてクラブと地区に助言する、ポリオ根絶におけるロータリーと会員の役割について周知を図る。



また今回共有したいこととして、1確認 ロータリークラブの公共イメージと認知度向上は重要テーマであること、2自覚 ロータリアン一人ひとりが強力な広報マン(ブランド推進者)であること、3行動 各クラブで広報マインドを高めて奉仕活動の広報にチャレンジすること。私がロータリーに入会したころは、陰徳の美学を教え込まれましたが、いまや広報が重要であることは言うまでもありません。

ここで話はかわりますが、今年久しぶりに行われた第50回神戸まつり(2019年以来4年ぶり)について記します。これまで5月の第3日曜日に開催されていたメインフェスティバルが、広島サミット開催と重なることから例年より一週間遅れの5月28日に開催されました。(おかげでメルボルンに行けなかった)

神戸まつりは三宮のフラワーロードを交通規制して、パレード行進を行うのですが、今年のトピックスは大きく2つ、一つは「神戸ジャズ100周年記念パレード」これは日本で初めてプロバンドによるジャズが演奏されてから100周年、もう一つは、

次ページへ

Rotary  **コーディネーター NEWS** 2023年8月号 No.2
 発行：Region 1, 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター
 ロータリー財団地域コーディネーター

ディズニー40周年
 スペシャルパレード 私のガバナー
 年度から毎年ロータリアン約40名と
 米山奨学生約20名と幼稚園児の鼓
 笛隊、約60名達と
 一緒に行進するのですが、この鼓笛隊の集客力
 は抜群、ロータリアンの比ではありません。沿道に
 は、おじいちゃん、おばあちゃんたちがギッシリ並
 んでカメラのフラッシュ(思わず勘違い)でも無事
 終了することができ、関係各位皆様に感謝申し上げ
 ます。



コーディネーター(RRFC)と同補佐(ARRFC)の担
 当でした。内容は、RIの方針に従い「ローターア
 クトクラブの強化」「DEIの理解」、また佐藤芳郎RI理
 事が推進される「世界ポリオデー」や「Grow RO-
 TARY」の話題、ロータリー財団からは「日本の
 ロータリー財団の目標」「冠名基金の推進」「災害
 救援基金」について提案し、活発な意見交換が行
 われました。

今年は、RRFCとして三年目の年になります。
 ロータリアンの皆様にはロータリー財団に対する
 多くのご支援をいただき感謝申し上げます。今年
 は集大成として、まず1.「年次基金寄付ゼロク
 ラブゼロ」の達成、それから2.「ポール・ハリス・ソサ
 エティ(PHS)」会員を1地区に30名以上増強をお
 願いすること、3.新しく決まった「ポリオプラス・ソ
 サエティ」の参加を推進すること、4.大口寄付の
 件数を各地区2名以上お願いすること、を目標と
 して挙げさせていただきます。

第3地域 財団地域コーディネーター

永田 壮一(熊本城東RC)

2023-2024年度が始まりま
 した。

新型コロナウイルス感染症も感染症
 分類の2類相当から5類となりました。変更の理由は決して
 弱毒化したとか、感染数が
 減ったという訳ではなく多く
 の人がワクチンを接種し、ワク
 チンの効果(感染予防効果や
 軽症化の効果)が認められ、また抗ウイルス薬も
 安定供給が確認できたためと思われま



新年度からは多くの地区で従来通りの対面式
 のクラブ例会が開催されているようです。そし
 て、例会のあり方にも変化が見られています。今
 まではメイクアップは他のクラブを直接訪問して
 行うものでしたが、ZoomやFace Timeを使って
 Web参加するハイブリッド例会をかなり多くのク
 ラブが採用し、例会のあり方にも変化が出てきま
 した。

さて、第3地域では、毎年ロータリー年度の始
 まりの7月に戦略計画推進セミナーを開催してい
 ます。今年も7月9日(日)・神戸ポートピアホテ
 ルに於いて、第3地域11地区のガバナー・ガバ
 ナーエレクト・ガバナーノミニー・地区会員増強委
 員長・地区公共イメージ委員長・地区ロータリー財
 団委員長においていただき開催いたしました。セ
 ミナーの開催担当は、ロータリーコーディネ
 ーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、
 ロータリー財団地域コーディネーターが順番に担
 当しますが、今年は私たちロータリー財団地域

第3地域の11の地区では5月末の昨年同月比で
 は3地区が年次基金の寄付額が前年を上回りました。
 長引くコロナ禍でご無理は申し上げられま
 せんが、ロータリー財団へのご寄付は世界で良
 い変化をもたらすための原動力となっています。
 ぜひロータリー財団の主旨をご理解の上、温か
 いご支援をお願いいたします。



皆さまからのご寄付は、ロータリー財団を通
 じ、地元や海外の地域社会で人びとを支援
 する奉仕プロジェクトのために生かされます。
 年次基金へのご寄付により、さまざまなプロ
 ジェクトが可能となり、引き続き「世界でよいこ
 と」をしていくことができます。

世界でよいことをしよう!

第2640地区 会員数報告(2023年6月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	22.7.1	内女性	23.6月末	内女性	6月	内女性	累計	6月	内女性	累計		22.7.1	内女性	23.6月末	内女性	6月	内女性	累計	6月	内女性	累計
串本	6	1	5	1	0	0	0	1	0	1	松原	14	0	11	0	0	0	2	0	3	
那智勝浦	11	0	9	0	0	0	0	2	0	2	松原中	24	3	23	3	0	0	0	1	0	1
新宮	49	2	45	2	0	0	2	3	0	9	美原	5	1	7	1	0	0	3	0	0	1
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	1	5	0	0	0	0	1	0	3
田辺	83	3	86	4	2	1	7	0	0	4	太子	17	1	16	1	0	0	1	1	1	2
田辺東	37	3	36	3	0	0	1	0	0	2	富田林	34	0	32	0	2	0	2	4	0	4
田辺はまゆう	27	5	28	6	0	0	6	2	0	5	泉佐野	19	0	25	0	1	0	8	1	0	2
有田	26	1	24	1	1	0	1	2	0	3	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	23	1	22	1	0	0	1	1	1	2	貝塚コスモス	11	3	12	3	0	0	1	0	0	0
有田2000	15	0	13	0	0	0	0	1	0	2	関西国際空港	17	1	16	1	0	0	1	1	0	2
御坊	39	3	36	3	0	0	1	3	0	4	岸和田	31	1	31	1	0	0	3	0	0	2
御坊東	14	0	13	0	0	0	0	0	0	1	岸和田東	39	6	39	7	0	0	3	2	0	3
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	7	0	6	0	0	0	0	1	0	3
海南	9	0	8	0	0	0	1	1	0	1	KUMATORI向日裏	8	2	8	0	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	40	5	0	0	5	4	1	5	りんくう泉佐野	16	3	15	3	0	0	0	1	0	1
海南西	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1	羽衣	15	1	17	2	0	0	5	1	1	3
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	和泉	22	0	20	0	0	0	0	0	0	2
和歌山	73	1	76	0	3	0	9	4	1	6	泉大津	44	3	41	3	0	0	1	1	0	3
和歌山アゼリア	28	9	29	11	0	0	2	1	0	1	和泉南	57	2	59	2	2	0	3	1	0	1
和歌山東	42	0	50	0	0	0	8	0	0	0	大阪金剛	13	1	12	1	0	0	0	0	0	1
和歌山城南	37	1	37	2	0	0	3	0	0	3	高石	24	1	25	1	0	0	2	0	0	1
和歌山中	21	0	17	0	0	0	0	2	0	4	高師浜	11	1	10	1	0	0	0	0	0	1
和歌山北	29	1	28	1	0	0	4	2	0	5	堺	39	4	40	3	2	0	10	1	1	9
和歌山南	70	4	70	6	0	0	4	1	0	4	堺東	16	2	16	3	0	0	1	0	0	1
和歌山東南	35	5	36	5	0	0	3	0	0	2	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	9	1	10	1	0	0	1	0	0	0	堺中	20	3	15	2	0	0	0	4	4	6
橋本	45	0	45	0	2	0	7	2	0	7	堺北	29	1	28	1	0	0	1	0	0	1
岩出	23	1	23	1	0	0	2	1	0	2	堺おおいずみ	26	3	24	3	0	0	0	1	0	2
河内長野高野街道	16	3	16	1	0	0	1	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
粉河	16	1	14	1	0	0	0	0	0	2	堺清陵	22	4	19	4	0	0	0	0	0	3
高野山	16	0	14	0	0	0	0	1	0	2											
羽曳野	10	0	9	0	0	0	0	1	0	1	ワールド大阪ロータリークラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	20	4	22	4	1	0	2	0	0	0											
河内長野東	21	1	22	2	0	0	1	0	0	0											
計	1,577	120	1,553	123	16	1	117	59	10	142											



クラブ数	2022年7月1日 会員数		2023年6月末 会員数		6月入会		6月退会		増減											
65	男性	1,457	女性	120	男性	1,430	女性	123	男性	15	女性	1	男性	49	女性	10	男性	-34	女性	-9
	1,577		1,553		16		59												-43	

クラブを成功に導く 会員増強 みんなを温かく受け入れるクラブづくりを!

2023-2024 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2023年7月26日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年7月26日	1,562	707	45.26%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	5	1	20.0%
那智勝浦	11	3	27.3%
新宮	47	14	29.8%
白浜	10	6	60.0%
田辺	86	50	58.1%
田辺東	36	15	41.7%
田辺はまゆう	28	9	32.1%
分区計	223	98	38.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	77	48	62.3%
和歌山アゼリア	29	6	20.7%
和歌山東	51	43	84.3%
和歌山城南	37	10	27.0%
和歌山中	17	5	29.4%
和歌山北	30	16	53.3%
和歌山南	70	21	30.0%
和歌山東南	39	10	25.6%
和歌山西	10	2	20.0%
分区計	360	161	39.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	22	22	100%
河内長野東	22	4	18.2%
松原	11	8	72.7%
松原中	23	8	34.8%
美原	7	0	0.0%
大阪狭山	5	4	80.0%
太子	16	12	75.0%
富田林	31	19	61.3%
分区計	147	79	51.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	20	6	30.0%
泉大津	43	21	48.8%
和泉南	59	11	18.6%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	10	40.0%
高師浜	10	7	70.0%
分区計	185	75	50.5%

Rotary  My Rotary **目標達成 3クラブ**

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ

2023-2024年度
登録率目標
88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	25	12	48.0%
有田南	22	3	13.6%
有田2000	14	10	71.4%
御坊	36	13	36.1%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	40	35	87.5%
海南西	15	1	6.7%
分区計	188	91	45.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	23	6	26.1%
河内長野高野街道	18	10	55.6%
粉河	14	9	64.3%
高野山	14	8	57.1%
分区計	115	37	42.4%

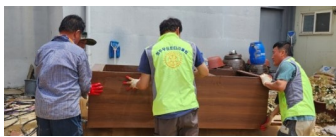
クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	26	9	34.6%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	12	7	58.3%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	41	24	58.5%
岸和田南	6	1	16.7%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	15	7	46.7%
分区計	169	78	46.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	41	14	34.1%
堺東	16	13	81.3%
堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
堺中	16	5	31.3%
堺北	29	11	37.9%
堺おおいずみ	24	19	79.2%
堺フェニックス	6	2	33.3%
堺清陵	20	18	90.0%
分区計	175	88	51.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪	8	5	62.5%
ロータリーEクラブ			

8月の行事予定表

日付	行事	場所
5(土)	米山奨学生研修旅行(再開in関東)5日~6日	つくば国際会議場
	ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
6(日)	第1回青少年交換委員会会議	ガバナー事務所
20(日)	第1回DL研修	ZOOM
27(日)	第1回派遣候補生・受入学生オリエンテーション	けやきONE401



ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける活動情報は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送付ください。また、毎号の表紙写真もご提供ください。

ガバナー月信は、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。皆様のご協力をお願いします。

地区IT・ガバナー月信委員会



国際ロータリー
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660
e-mail : tani@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

